

ディスクの取り扱い/お手入れのしかた

CD (コンパクトディスク)



のマークが付いているものをご使用ください。

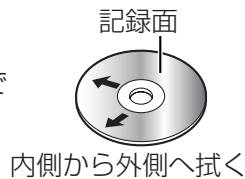
持ちかた

記録面に手を触れないように持ってください。



CDが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭いてください。



取り扱いのお願い

- 回転する方向に拭かないでください。
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電防止剤を使用しないでください。
- 記録面に手を触れないでください。

CD-R/RWディスクのご使用について

CD-DA以外のデータ(ビデオCD、MP3、WMAなど)は、再生できません。

- CDレコーダー (CD-R/RWドライブ) で記録したCD-R/RWディスクは、その特性・汚れ・指紋・キズなどにより、再生できない場合があります。
- CD-R/RWディスクは通常の音楽CDに比べ高温多湿環境に弱いので、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。
- CD-R/RWディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上の注意書きをよくお読みください。
- クローズセッションされていないCD-R/RWディスクは再生できません。

コピーコントロールCDについて

パソコンなどによるコピー防止を目的にコピーコントロールが施された音楽CDが発売されています。これは、現状のCD規格に合致しないディスクであり、本機での再生は保証いたしかねます。通常のCDを用いた再生には支障がなく、コピーコントロールCDを用いた再生にのみ支障がある場合は、コピーコントロールCDの発売元にお問い合わせください。

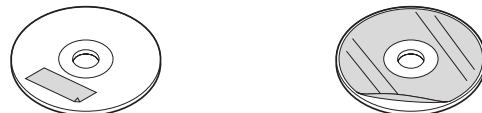
下記のようなディスクは使用しないでください。本機の内部で引っ掛かるなどして、ディスクの破損および本機の故障の原因になります。

■ 円形以外の特殊な形状のディスク



ハート形 三角形 カード型

■ ラベルなどを貼り付けたディスク



シールやテープ、のりが付着している プリンターで作成したラベル



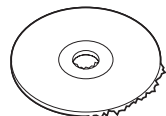
プロテクトフィルム、保護シート ディスクアクセサリ (スタビライザーなど)

■ 破損・変形したディスク



そっている ひびやキズがある 欠けている

■ 粗雑なディスク



バリがある

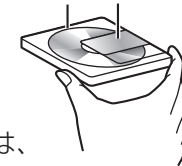
MD (ミニディスク)

- 録音済みの音楽用MDをご使用ください。
- Hi-MDには非対応のため、再生できません。

カートリッジ シャッター

MDが汚れたら

カートリッジの表面に汚れやごみがついたときは、乾いた布で拭いてください。



シャッターに手・指を触れないでください。再生中に、高温になることがあります。

取り扱いのお願い

MDそのものの破損、および機器の故障の原因になることがありますので、次のことをご守りください。

- シャッターを開けない。無理に開けると破損することがあります。中の円盤には、直接手を触れないでください。
- 指定外の場所にラベルを貼らないでください。
- ラベルのはがれかかったMDは使用しない。本機の中で引っ掛かるなど、故障の原因になります。
- CD挿入口に、MDを入れない。
- MDの方向と表裏を確認して挿入する。無理に入れると、故障の原因になります。

ディスク (CD、MD) の保管について

長時間使用しないときは

- 必ず本機から取り出してください。
- ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光のあたるところ (車のシート、ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のあるところ
- 強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすいところ

著作権について

音楽などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権者の許諾を得ないでディスクに複製(録音)、配布、配信することは、著作権法で禁止されています。十分ご注意ください。

パネルのお手入れについて

パネルが汚れたときは

- 電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ベンジンやシンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。



使用しない

故障かな!?

症状	原因と処置	ページ
電源・共通		
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●車のエンジンをかけてください。(「ACC ON」でも可) ●各コードの接続をご確認ください。 ●本機、または接続した機器のヒューズが切れている。 → お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にヒューズの交換をご依頼ください。 	10 34~35 -
電源が切れる (電源を入れなおしても切れる)	<ul style="list-style-type: none"> ●本機の安全装置が動作した。 → お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。 	-
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●音量を上げてください。 ●ミュート (MUTE) が「ON」になっている。 → 「OFF」にしてください。 	11 11
	<ul style="list-style-type: none"> ●結露している。→しばらく放置してからご使用ください。 ●各コードの接続をご確認ください。 	31 34~35
雑音が出る	<ul style="list-style-type: none"> ●携帯電話などを本機から離してください。 ●アースコードがしっかりと車体の金属部に接続されているかご確認ください。 	7 34~35
デモが表示され、操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ●デモを解除してください。 → デモを解除したにもかかわらず、本機の電源を切/入するたびにデモが表示される場合は、バッテリーの接続をご確認ください。 	10
ラジオ		
ノイズが多い	<ul style="list-style-type: none"> ●ラジオアンテナが十分に伸びているかご確認ください。 ●放送局の電波が弱い。→ 放送局を変えてください。 	- 12
	<ul style="list-style-type: none"> ●オートアンテナコントロールコードの接続をご確認ください。 ●ラジオアンテナの基台部分がしっかりと車体に取り付けられているか (アース接続) をご確認ください。 	34~35 -

症状	原因と処置	ページ
CD/MD		
ディスクを入れても音が出ない または自動的に排出される (再生できない)	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスクを正しい面に入れなおしてください。 ●CD-R/RWの場合は、使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正しく再生されない場合があります。 → 低倍速で書き込んだディスクをご使用ください。 ●ミックスモードのディスクの、音楽データ以外のトラック (パソコン用のデータなど) を再生しようとした。 → 次の曲に頭出ししてください。 ●音楽用の (録音されている) ディスクをご使用ください。 ●Hi-MDには非対応のため、再生できません。 	14, 16 15 -
音質が悪い (音がとぶ)	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスクの汚れをクリーニングしてください。 ●本機の取り付けをご確認ください。 → 角度を30°以下に調整し、振動しないようにしっかりと取り付けてください。 ●CD-R/RWの場合は、使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正しく再生されない場合があります。 → 低倍速で書き込んだディスクをご使用ください。 	26~27 32 15
	MD再生時にグループ選択ができない、または正しくグループ化がされない	<ul style="list-style-type: none"> ●グループ登録されていない。 ●グループ管理情報が正しいフォーマットで記述できていない場合には、思いどおりにグループ化されなかったり、グループ機能が使えないことがあります。 → グループ機能を使って録音してください。グループ管理情報を入力してグループ登録した場合には、もう一度フォーマットをご確認ください。
音質調整		
左右前後のいずれかの音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●左右前後のバランスを調整してください。 ●各コードの接続をご確認ください。 	22 34~35
外部アンプから音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●フェダーの音量バランスをご確認ください。 ●各コードの接続をご確認ください。 	22 34~35
ステレオのとき、左右の音が逆になる	<ul style="list-style-type: none"> ●スピーカーコードの接続をご確認ください。 	34~35

こんな表示が出たときは

症状	原因と処置	ページ
CD/MD		
CD -E1- MD -E1-	フォーカスエラー <ul style="list-style-type: none"> CDの場合、ディスクが裏返しになっている。 ディスクが汚れている。 再生できないディスク（音楽用ではない、録音されていないなど）を使用している。 → ディスクをご確認ください。	14 26~27 26~27
CD -E2- MD -E2-	トラッキングエラー <ul style="list-style-type: none"> ディスクに傷がついている。 → ディスクをご確認ください。	26~27
CD -E3- MD -E3-	メカエラー <ul style="list-style-type: none"> 何らかの原因でセットやデッキが動作しない。 → イジェクトボタンを押しても動作しない場合は、車のエンジンをかけなおすか、またはACC（車のアクセサリー電源）を入れなおしてください。それでも正常に戻らない場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に修理をご依頼ください。	-
CD EJECT MD EJECT	その他エラー <ul style="list-style-type: none"> 再生しようとしたが、何らかの原因で読み込めない。（本機が対応していないフォーマットで記録されている、またはデータが破損しているなど） MDの場合、異方向で挿入されている。 	14~18 26~27 16
NO DISC	<ul style="list-style-type: none"> 本機にディスクが入っていない。 → ディスクを入れてください。	14、16

こんなときは故障ではありません

結露について

- 雨の日やヒーターを入れた直後に再生すると、本機内部（CDプレーヤー/MDプレーヤー）の光学系のレンズやディスクに露が生じて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、ディスクを取り出して1時間ほど放置し、自然に露がとれるのをお待ちください。

どのボタンを押しても動作しない場合には

折れにくい棒状のもので、リセットスイッチをまっすぐに押してください。

- 電源が切れて、出荷時の状態に戻ります。記憶されている内容は解除されますので、もう一度、設定・調整しなおしてください。

リセットしても正常に戻らない場合は

お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」（☎37ページ）に修理をご依頼ください。



リセットスイッチ

万一、故障や異常が起こったら

すぐに電源を切ってください。

安全を確認してから電源の接続をはずし、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」（☎37ページ）に修理をご依頼ください。

お客様による修理は、絶対におやめください。

取り付け・配線の前に

■作業の順序

- 1 バッテリーの⊖端子をはずす。
- 2 配線する。(P34ページ)
他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
- 3 取り付ける。(P33ページ)
- 4 バッテリーの⊖端子を、もとに戻す。

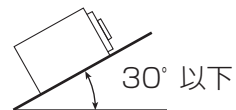
配線・取り付けの作業時には、安全のため必ず手袋をご使用ください。

■取り付け部の寸法・角度の確認

- センターコンソールの形状や寸法によって、取り付けられない場合があります。詳しくは、販売店にご相談ください。
- オーディオスペースが2DINサイズでない場合は、販売店にご相談ください。

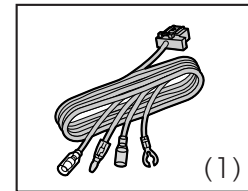
2DINサイズ (縦100 mm×横180 mm)

- 水平に対して、30°以下の角度で取り付けてください。

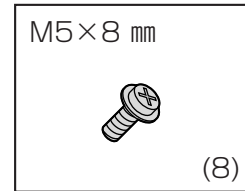


■付属品

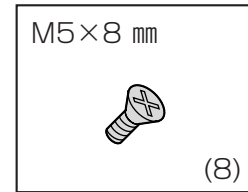
電源コード



座付きねじ

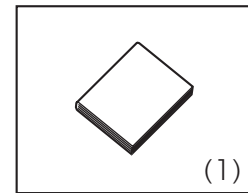


皿ねじ

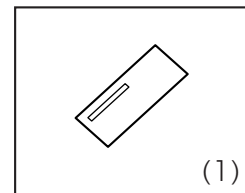


■添付品

取扱説明書(本書)



保証書



万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

取り付けかた

使用する取り付け金具(ブラケット)は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。詳しくは、販売店にご相談ください。

トヨタ車(DINサイズ採用車)

純正のカーステレオを固定していたブラケットをご使用ください。

日産・本田・マツダ車(DINサイズ採用車)

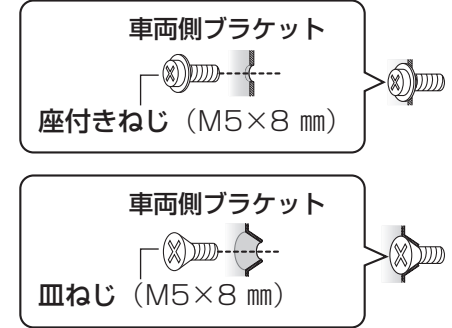
別売の車両メーカー別標準取り付けキット、または車種別の取り付けキットをご使用ください。

上記メーカー以外の車

別売の専用取り付けキット、または汎用取り付けキットをご使用ください。

- 年式、車種、グレードにより、別売の専用キットが必要な場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

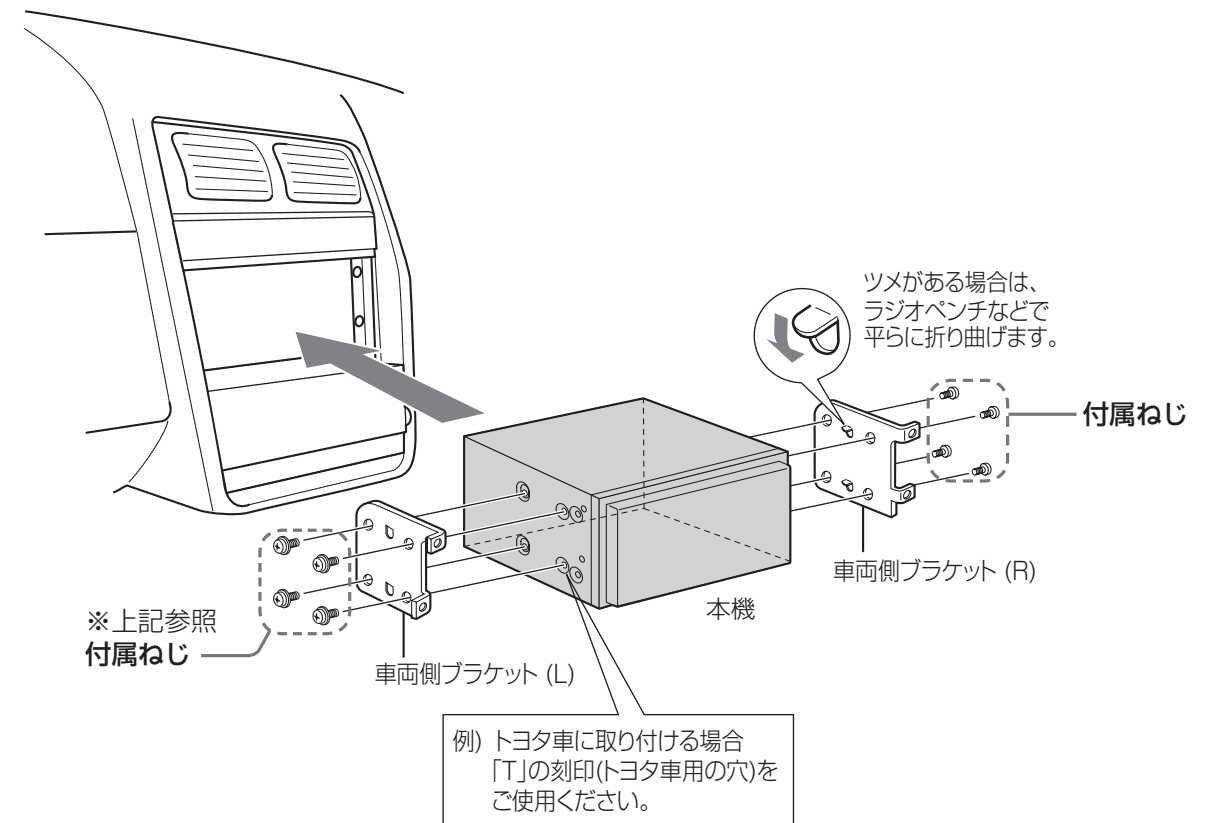
付属のねじは、車両側の取り付け金具(車両側ブラケット)の穴形状に合わせて選んでください。



お願い

- 故障の原因になりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。

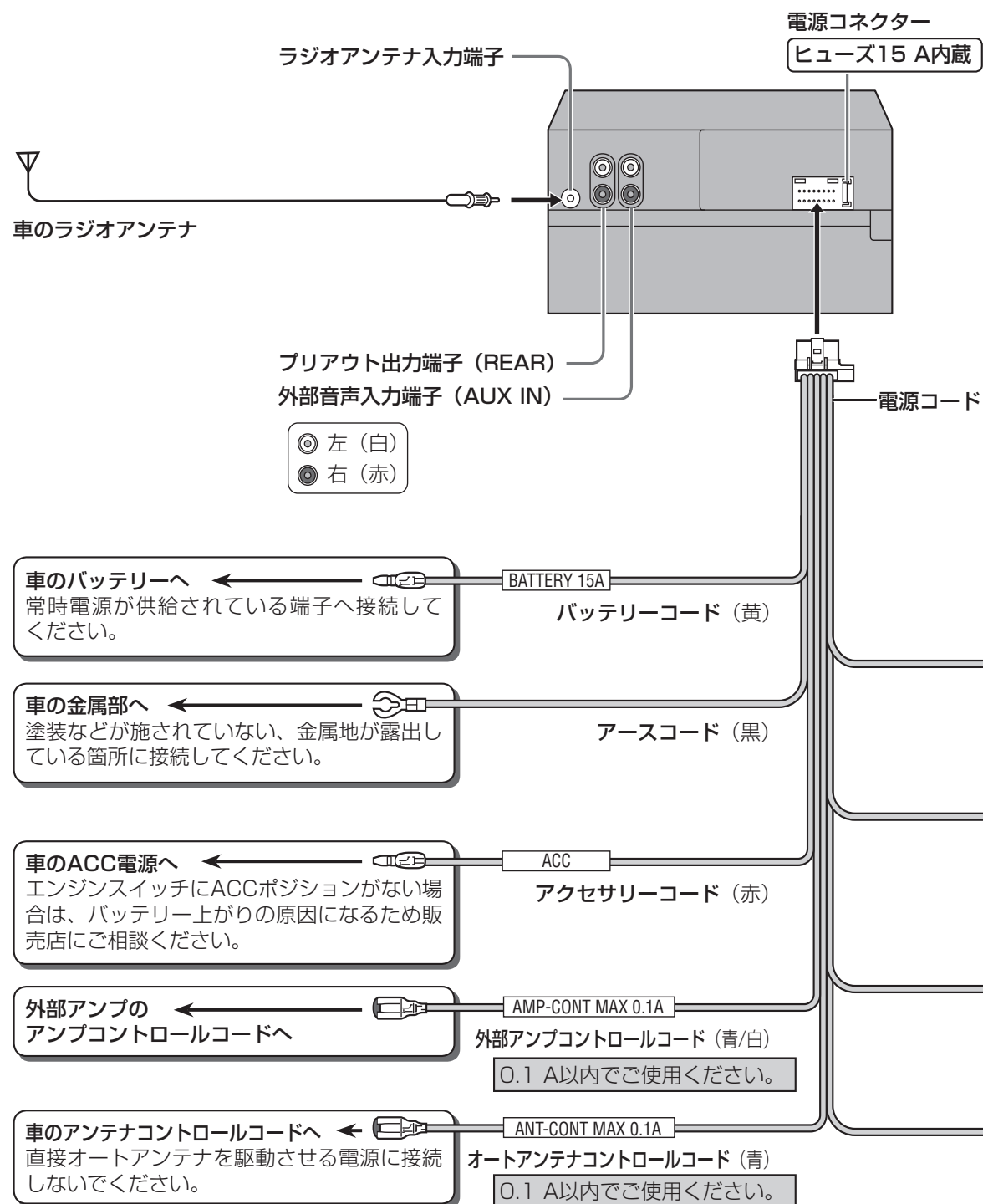
取付例



配線のしかた

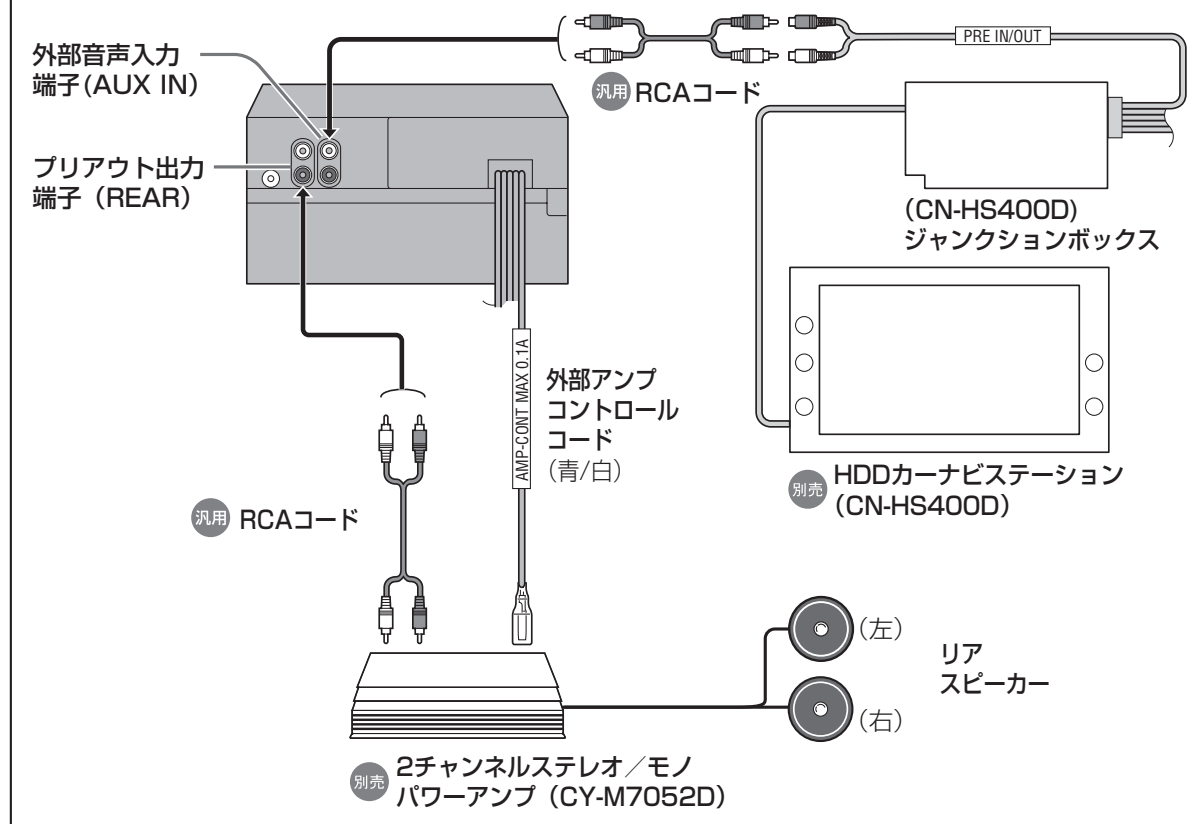
ショート事故防止のため、電源コードのコンネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。

ヒューズが切れた場合はお買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にヒューズの交換をご依頼ください。



外部アンプ、他の機器を接続する

接続する各機器の説明書も、併せてお読みください。



2スピーカーの場合は使用しないスピーカーコードが車の金属部に接触しないように、ビニールテープなどで先端を絶縁してください。

お知らせ
●別売の中継コードを使用すると、車両側と配線しやすくなります。詳しくは、販売店にご相談ください。

配線のしかた 必要なきに

保証とアフターサービスについて

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申しつけください。

転居や移動先などでお困りの場合は…

- 修理は、お近くの「サービス相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、本製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

お客様相談センター

電話 フリーダイヤル  ゴー パナソニック **0120-50-8729**

■ 一般電話（携帯電話・PHSなど）**045-929-1265**

FAX **045-938-1573**

受付 9:00～17:00（土・日・祝日・弊社休日を除く）

※一般電話、およびFAXをご利用の際の通信料は、お客様のご負担となります。

修理を依頼される時

「故障かな!？」の項目に従ってご確認のあと、なおらないときは、まず電源を切り、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容

品名	インテグレートCD・MD・DSPレシーバー
品番	CQ-MC3001D
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

松下電器産業株式会社および松下グループ関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、ナショナル パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

仕様

共通

電源電圧	: DC12 V(11 V~16 V) ⊖アース
消費電流	: 8.5 A以下 (CD動作定格出力時)
定格出力	: 18 W × 4 ch (1 kHz、1 %、4 Ω)
最大出力	: 50 W × 4 ch
適合スピーカーインピーダンス	: 4 Ω
音声入力インピーダンス	: 10 kΩ (AUX IN)※
音声入力感度	: 200 mVms (AUX IN)※
最大入力レベル	: 2 Vrms (AUX IN)※
プリアウト出力電圧	: 2.5 Vrms (CD)
プリアウト出力インピーダンス	: 200 Ω
トーン調整範囲	バス : ±12 dB/100 Hz トレブル : ±12 dB/10 kHz
DSP	: 6種類
外形寸法	: 178×100×160 (mm) (幅×高さ×奥行き)
質量	: 1.9 kg

※は、AUX FRONTおよびAUX REAR共通の数値です。

FMチューナー部

受信周波数	: 76.0 MHz ~ 89.9 MHz
実用感度 (S/N 30 dB)	: 10.2 dBf
SN比 (MONO)	: 70 dB
ステレオ分離度	: 35 dB
実効選択度 (±400 kHz)	: 90 dB

AMチューナー部

受信周波数	: 522 kHz ~ 1629 kHz
実用感度 (S/N 20 dB)	: 27 dB/μV

CDプレーヤー部

周波数特性	: 20 Hz ~ 20 kHz
信号対雑音比	: 90 dB (IHF、A)

MDプレーヤー部

周波数特性	: 20 Hz ~ 20 kHz
信号対雑音比	: 90 dB (IHF、A)

製品仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

- 本機は、ドルビーラボラトリーズの米国および外国特許に基づく特許製品です。